

提案番号1	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会場	加治地区行政センター
日時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提案内容	<p>私は市内の障害者団体の役員をやっている。</p> <p>会では、2019年以前の15年間毎年、埼玉県の福祉バスを利用して伊豆にある埼玉県の保養所に行っていた。コロナ禍で中止になっていたがここで復活させた。</p> <p>今までバスの乗り降り、参加者の自家用車の駐車など市役所を使用させていただいていたが、今回、貸し出せないとの回答であった。利用する福祉バスは車いすのリフトもあり、車体も大きく、駐車する場所も限られているため、従来市役所の入口のところに駐車させていただいていた。</p> <p>借りられずこれは困るということで、障害福祉課に相談し、飯能市市民会館の駐車場とトイレを貸していただくことになった。</p> <p>来年は、市役所駐車場を使用させていただきたい。</p>
回答	<p>どのような理由で使用できないとしたのか、確認させていただきたいと思います。</p>
資産経営課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	<p>【資産経営課】</p> <p>ふれあいミーティング開催後、ご提案者様にご連絡し、内容について確認をさせていただきました。</p> <p>市役所来庁者用駐車場の駐車スペースが不足しているため、平日に長時間駐車することは許可しておりません。</p> <p>但し、ロータリーを利用したバスの発着や送迎等で一時的に市役所駐車場を利用することにつきましては、問題ございません。</p> <p>土日祝日につきましては、所管課から利用申請を受けた案件を資産経営課で精査し、承認をしたものを許可しております。</p>

提案番号2	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	加治地区行政センター
日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提 案 内 容	<p>たすけあい活動を実施している市内の団体が、相互に協力し合う、または補完し合う体制ができないか検討していただきたい。</p> <p>たすけあい加治は、飯能市社会福祉協議会、地元事業者のお力をいただいて今年で発足4年目になる。事業が持続可能な団体として今後も継続していくために団体相互の協力、補完が非常に大切になってくる。</p> <p>毎年、年度当初に事業計画を市の方に提出している。その内容について、各団体が共有し合えば、お互いに助け合う、補完し合えることができる。例えば、私どもでは、送迎の業務を行っているが、以前、送迎研修、交通安全の研修を実施していた。そのこともお互いに補完し合えばいいと思う。その辺の連絡体制を是非、検討していただき、お互いに協力ができるような体制をつくっていただけるように検討してほしい。</p>
回 答	<p>それぞれの団体様のお考えもあるかと思いますが、今、おっしゃられたことは重要なことだと思います。いずれにしても、貴重なご意見ですので、対応できるように取り組んでいきたいと思っております。</p>
介護福祉課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	
<p>【介護福祉課】</p> <p>今年度、たすけあい活動をしている団体の方を対象とした送迎に関する研修会の開催を予定しております。</p> <p>その場には、同じ様な活動をしている団体の方がお集りいただければと思いますので、そのような機会を活用して意見交換や情報共有など行っていただければと考えております。</p>	

提案番号3	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	加治地区行政センター
日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提 案 内 容	加治地区行政センターについて、耐震診断調査を実施することのことだが、建て直してエレベーターを設置してもらいたい。
回 答	<p>まずは、今年、耐震診断を実施させていただき、その結果を基に色々な方向で検討させていただきますのでご了解いただければと思います。耐震がダメという結論が出た場合には、その建物をどうするのか、建替えるのか、補強でいいのか、補強する場合に補強だけでいいのか、バリアフリー、エレベーターを設置しなければいけないのか、そういったことが出てくると思います。</p> <p>勿論、今の時代ですと、このような公の施設ですと2階建ての建物にはエレベーターがあるのは普通ですので、加治東地区行政センターも設置させていただきました。これから行う第二区地区行政センターについても、バリアフリーということでエレベーターを設置する予定です。耐震と改修が必要ということであれば、当然、エレベーターも設置することになると思います。ただ、それが新築になるのか改修になるのか、これは話が別ですが、これからの建物はバリアフリーでないと使い勝手がよくありませんので、その辺は十分考慮させていただきます。</p>
自治振興課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	
【自治振興課】	<p>5月23日（木）に、ご提案者様へ連絡し、提案内容を確認させていただきました。</p> <p>耐震診断は計画どおり実施し、現況の危険性も把握したうえで建物維持の方向性につきまして、判断させていただきたいと考えます。</p> <p>より良い施設としていくための貴重なご意見とさせていただきます。</p>

提案番号4	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	加治地区行政センター
日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提 案 内 容	<p>広報はんのうについて、戸別配布の検討を要望する。うちの自治会は、ブロック長さんに一番多いところでは広報紙が100冊送られてきて、それを班ごとに分けて各戸に配布するというので、特に高齢化が進んでいる中、区長さんもその活動が辛いということ。自治会を脱会する方も結構いる。せめて班長さんのところまで配布していただきたい。</p>
回 答	<p>自治会への負担軽減につきまして、検討は必要であると思います。戸別配布は難しいと思いますが、デジタル広報、インターネットで発信する方法等もございます。このことは時間を必要としますが、総合的に検討をさせていただきます。</p>
広報情報課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	
<p>【広報情報課】</p> <p>広報はんのうの配布にあたっては、様々な配布方法の中から費用、配布手順等の様々な面を考慮して各自治会にご協力をいただく方法をとらせていただいております。自治会に加入していない世帯の方のためには、公共施設へ配架させていただきます。</p> <p>また、自治会への負担軽減につきましては、配架先の分散も含めまして、いただいたご意見を参考に引き続き、より良い情報発信に努めるべく検討させていただきます。</p>	

提案番号5	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	加治地区行政センター
日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提 案 内 容	<p>自治会長をしている。自治会活動をやる中で、地域に住んでいる方が安心して、楽しく、豊かに暮らせればいいと思い、自治会活動をしている。ご高齢の方は余生を、いかに安心して楽しく過ごしていただきたい。これから成長していく子どもたちには、地域で色々と豊かな経験をして、健やかに育てたい。よくよくは、この地域を支える人材に育てたいと願い、今、活動している。</p> <p>そのような意味を込めて、自治会と子ども会の間で、一緒に何か活動をしようと声かけをして、今まで自治会と子ども会が連携し、ラジオ体操を行ってきたが、今年度、子ども会の会長から、ラジオ体操には協力できないとの話があった。保護者が忙しい、参加した子と参加しない子でいさかいがあるなどが理由であった。納涼大会にも協力できない、地域の事業に協力できないと言われた。そのようなことがあって考えたのは、子育て家庭が物凄く疲弊している。地域の行事にも参加できなくなってしまっているのだと私自身考えた。</p> <p>自治会でも色々と子育て世代の支援を考えたいと思っているが、市の方でも是非、子育て世代が疲弊していることを年頭に置いて、色々と施策を考えていただきたい。</p> <p>加治中学校では、不登校の子どもたちのサポートルームを開いており、民生委員や自治会の役員がボランティアなどで関わっている。来る子どもたちと一緒に話をしたり、応援したりしているが、難しい中学校の勉強は教えられない。</p> <p>飯能第一中学校では専門の支援員がいるという話を聞いている。多少なりとも中学校の教育内容を教えられる方をサポート支援員として置いていただくことはできないのか。勿論、我々はその現場に居て、これからも支援し続ける気持ちはある。</p>
回 答	<p>加治中学校では、民生委員、ボランティアの方にご協力いただき、昨年度から今、課題となっている不登校生徒の対応をしていただき本当にありがとうございます。</p> <p>加治東地区行政センターでもそのようなご意見が出ました。来年に向けて、校長先生と実態をよく話し合ひまして、適切な配置ができればいいと思います。前向きに考えたいと思っておりますのでご理解願えればと思います。</p> <p>自治会と子ども会とのラジオ体操の件につきましては、もう一度、地元の方でお話し合いをしていただければ助かります。</p>
学校教育課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	
<p>【学校教育課】</p> <p>加治中学校における地域の方のサポートに感謝すると共に、提案内容につきましても、まずは支援員の配置が進められるよう検討していきたいと考えます。</p> <p>不登校生徒の居場所づくりをより充実させていくためにも、今年度も加治中学校を支援していただきたいと考えます。</p> <p>また、お気づきの点等があった場合は、ご連絡くださいますようよろしくお願い申し上げます。</p>	

提案番号6	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	加治地区行政センター
日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提 案 内 容	<p>私は車を一日運転していて、しばらく、手を挙げて横断歩道を渡る姿をほとんど見かけない。横断歩道を手を挙げて歩くということが少なくなっている。飯能警察署と市が連携して、指導していただき、皆さんが運転していて、一日、2、3人手を挙げているのを、最近は見るということになっていくと、事故も減って、お互いが不幸にならずに済むと思う。目に見えて改善がなされるようお願いしたい。</p>
回 答	<p>交通ルールを守るということは基本中の基本です。飯能警察署を含め、交通安全協会には機会あるごとに私の方から申し入れをしております。引き続き、指導の徹底ということで取り組んでまいります。</p>
生活安全課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	
<p>【生活安全課】</p> <p>埼玉県警察では、道路横断中の交通事故を防止するため、横断歩道を渡る時は、手を挙げる、手を差し出す、ドライバーに顔を向けるなど横断意思表示をしっかりと行うなど、安全に道路を横断するための行動について、啓発活動を実施しております。</p> <p>また、市では、小学校などでの交通安全教室において、道路を渡る時は、手を挙げて右、左、右を見て、車が止まってから渡るよう指導しております。</p> <p>市といたしましては、今後も飯能警察署と協力して、安全に道路を横断するために「横断意思表示」をしていただけるよう、市民の方の意識を高める啓発活動を推進してまいりたいと考えております。</p>	

提案番号7	令和6年市長と語る！ふれあいミーティング
会 場	加治地区行政センター
日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～
提 案 内 容	<p>ふれあいサロン笠縫の会長をしている。コロナ禍前まで、地区行政センターと共催という形で市のマイクロバスを使用して近隣の博物館や寺社や商店街などに出かけていた。通常は午前中の1時間半ほどがサロンの場であったが、お出かけする時は半日をかけてお昼も外で食べるような形で大変好評で喜んでいただいていた。</p> <p>しかし、現在マイクロバスがなくなり、お出かけをする機会がなくなってしまった。私たちが運転して皆さんを連れていくことは難しく、マイクロバスの復活ということはないのか。是非、マイクロバスを復活させていただき、またお出かけする機会をつくれればと思う。</p>
回 答	<p>取りやめた経緯につきましては、今ここでは分かりませんが、確認させていただき、後日報告させていただきます。</p> <p>なかなか難しいこととは思いますが。行政の方でどこまでできるのか、その辺につきましては検討させていただければと思います。</p>
資産経営課 / 広報情報課の対応状況欄	
令和6年7月1日現在	
<p>【資産経営課】</p> <p>市のマイクロバスにつきましては、近年、使用頻度の減少や維持管理にかかるコストなど総合的な判断から、令和4年度に廃車いたしました。</p> <p>今後、新たに購入する予定はございません。ご理解の程よろしく願いたします。</p> <p>【広報情報課】</p> <p>飯能市のマイクロバスを利用した飯能市内の施設めぐりにつきましては、マイクロバスの利用終了、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、事業の見直しをした結果、令和元年度をもって事業を終了いたしました。ご理解の程よろしく願いたします。</p>	